

第 11 回植物病原菌類談話会

日時；平成 22 年 4 月 20 日（火）（大会最終日）16:30～20:00

（日本植物病理学会大会の閉会式終了の約 1 時間 30 分後より）

場所；京都テルサ 大会議室 Tel. 075-692-3400（京都駅の近く；植物病理学会大会会場とは異なります）

「植物病原菌類の新種設立の手順について」

——これであなとも名付け親 << 新種発表・新組合せのイロハ >> ——

（背景）植物病原菌類の学名は日頃からよく使用されていますが、その学名がどのようにして決められ、正式に世の中に受け入れられるようになるかなど、学名の成立の基礎について、具体的な解説を受ける機会は殆ど無いように思います。そこで、新種設立の要件とされる記載文の作成法、基準標本の設定とその意味、新種記載に通常添付する菌の形態写真や描画の準備方法、また、近年その重要性が増してきた培養菌株の保存の重要性について、講演者の方々に具体的な紹介・解説をいただきます。質疑応答も含めてその理解を深めたいと思います。

講演内容：

1. 「新種設立の命名規約上の基本ルール」
弘前大学農学生命科学部 生物資源学科 田中 和明
2. 「新種の記載文の作成法について」
三重大学大学院生物資源学研究科 中島 千晴
3. 「標本の作製と保存を行う意味」
千葉県農林総合研究センター病害虫防除課 植松 清次
4. 「菌株－新種・新組合せ提案の主役へ」
独立行政法人農業生物資源研究所ジーンバンク 佐藤 豊三
5. 「スケッチなど新種設立への付帯情報の準備法」
独立行政法人農業生物資源研究所ジーンバンク 青木 孝之

参加費：1,000 円（会場費および資料印刷費）。当日、会場にてお支払い下さい。

問い合わせ先：植物病原菌類談話会代表幹事（第 11 回コーディネーター）

農業生物資源研究所ジーンバンク 青木 孝之

電話：029-838-7053 E-mail：taoki@nias.affrc.go.jp

（予告）植物病原菌類談話会はお陰さまで 10 周年を迎えることができました。この度、第 1 回～第 10 回の過去 10 回の談話会での講演要旨を 1 冊にまとめ出版することになりました。第 11 回植物病原菌類談話会の会場にて販売を開始致します。